

INFORMATION Book

中央公民館
図書室からの
お知らせです

ほん 大好き



中央公民館図書室 ☎42局7200番

今月新しく入りました。

※12月の新刊は、1日(金)からの貸出となります。

一般の本

院長選挙 (作=久坂部 羊)
銀河鉄道の父 (作=門井慶喜)
月たった2万円のふたりごはん (作=奥田けい)

子どもの本

いただきますのおつきさま (作=鈴木真実)
だいぶつさまのうんどうかい (作=苅田澄子)
なくなりそうな世界のことば (作=吉岡 乾)

中でもこの本が **オススメ** です。



未ながく、お幸せに

作=あさの あつこ
ある式場で、九江泰樹と瀬戸田萌恵の披露宴が開かれていた。出席者は、様々な思いを胸に言祝ぎを花嫁に贈る。その中には、萌恵の実の母と育ての母も含まれていた。生きることの喜びと悲しみを描く、もらい泣き必至の結婚式の物語。



ぜったいにおしちゃダメ?

作=ビル・コッター
この絵本には1つだけルールがあるよ。それはこのボタンをおしちゃダメということ。このボタンのことをかんがえてもダメ。できるかな? 2~4歳児向けの絵本です。



楽しいお話
いっぱい
聞けるよ!

中央公民館内のこどものとしょじつで、子どもを対象としたお話の会を行います。親子で聞きに来てみませんか。

- とき 12月16日(土) 午前11時から
- ところ 中央公民館 (こどものとしょじつ)



この世でいちばん
すばらしい馬
作・絵=チェン・ジャンホン
訳=平岡 敦

絵 師ハン・ガ
馬の描く
あまりに生き生き
しているので生き
て絵から飛び出す
という噂がありま
した。その噂を聞い
た一人の武将が戦
のために強い馬を
描いてくれと頼み
ます。そして何と馬
は絵から飛び出し
ます。

戦に臨み、戦の真実
を目にします。心に
染みる物語です。八
世紀の中国に実在
した画家ハン・ガン
の絵に着想を得て
創作されたお話し
です。当時と同じ手
法で絹地に墨と絵
の具で描かれた絵
からは馬の躍動感
や迫力が伝わって
きます。



小さな生きものたちの
不思議な暮らし
作=甲斐信枝

夕 ンポポの綿
毛が開く様
子を三時間
かけて観察され、人
間の目には見えな
いけれど植物は確
かに生きていると
実感したという話
や、中国の小説に
登場する「緑衣女」
はルリジガバチで
はないかと推測す
る話等々。長年にわ
たって自然と向き
合い、身近な植物や
虫たちの不思議な
暮らしを描きつづ
けてきた画家、甲斐
信枝さんの世界を、
精緻な文章に美し
い絵をそえて一冊
にまとめたエッセ
イ集です。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。
新たな本との出会いは新たな人との出会いの始まり。
広がる本だなでは、新たな本との出会いの場として、
毎月おすすめの本を2冊紹介します。
今月の紹介者は石松一葉さんです。

広がる本だな

Dr. 鈴木の

調子はいかが？

くらで病院 ☎42局1231番

くらで病院スタッフ
からの健康
アドバイスです



後天性免疫不全症候群って何ですか？ (27歳・男性)

後天性免疫不全症候群とは

後天性免疫不全症候群は、エイズと言った方が聞き馴染みがあるかと思いますが、エイズはHIVというウイルスが、体の抵抗力である免疫という仕組みを壊してしまう病気です。免疫が壊れてしまうと、日和見感染症と言われる普段かからないようなばい菌に感染してしまいます。

感染は性行為から

後天性免疫不全症候群は、性行為で感染します。HIVというウイルスは、感染者の血液、精液、膿分泌液などに存在して性行為により傷ついた皮膚粘膜から体内に入って感染します。その他、麻薬の回し打ちや母子感染例も報告されています。HIV

Vは他の病原体と比べて、感染力は弱く、性行為以外の間接的な接触では感染しません。つまり、汗や涙、唾液、咳、くしゃみ、握手や軽いキス、トイレやプール、お風呂では感染しないとされています。正しいエイズについての知識を持ちましょう。

全国では減少傾向も福岡では…

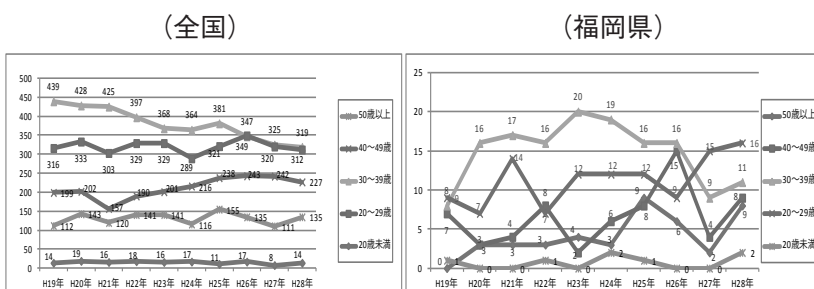
性行為などでHIVに感染すると、数か月から数年でエイズを発症します。全国的にはHIV感染症の患者の報告は少なくなっているのですが、福岡県では増加傾向にあります。特に、40代、50代の男性に多いと言われています。60代以降の高齢者でもエイズを発症する人もいます。



【アドバイザー】

後天性免疫不全症候群とは、いわゆるエイズのことです。HIVというウイルスが体の抵抗力である免疫という仕組みを壊してしまう病気です。性行為以外の間接的な接触では感染しません。

新規 HIV 感染者数年齢区分別・年次推移



HIVに感染したときの治療方法は

ある基準を満たせば、複数の抗ウイルス薬を服用するARTと言う治療を行います。ARTを行うことで、抵抗力を上げてHIV感染症になつていない人と同じ寿命を全うすることができますようになります。HIVの感染が心配な人は早めに保健所や医療機関などで検査を受けて、早めに治療を開始することをおすすめします。



鈴木克典さん・すずきかつのり・平成13年産業医科大学卒業後、直方中央病院などを経て現在は産業医科大学病院感染制御部に勤務。毎週水曜午前にくらで病院内科(リウマチ・膠原病)外来に勤務。日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本感染症学会専門医・指導医、ICD制度協議会インフェクシオンコントロールドクター、日本リウマチ学会専門医・指導医、エイズ学会認定医・指導医、日本性感染症認定医・指導医、日本性感染症認定医